

令和6年度版

群馬県農業経営・就農支援センター

登録専門家 担い手支援スペシャリスト

群馬県農業経営・就農支援センターでは、経営上に課題を抱える担い手の農業者を「重点支援対象者」に指定し、様々な分野の専門家「担い手支援スペシャリスト」が支援します。

- 税理士（税に関すること全般）
- 社会保険労務士（雇用・労務関係全般）
- 中小企業診断士（経営全般、経営戦略策定の助言）
- 弁護士（法律相談全般）
- デザイナー（デザインの関する相談全般）
- 農業法人経営者・先進的な農業経営に取り組む認定農業者等（先輩経営者からの助言）
- 野菜ソムリエ（野菜に関する市場動向等）
- 広報・メディア戦略（写真、SNS活用、商品のPRや情報発信）
- IT・デジタル技術（ホームページ、システム導入等）
- FP技能士（ライフプラン、保険、資産形成の助言等）
- 司法書士（農地相続等に関する手続き）
- 行政書士（農地法・農振法等の行政手続、認定農業者・補助金申請等） **NEW**
- 農福連携技術支援者（農福連携の実践手法をアドバイス） **NEW**
- 有機農業（有機野菜の生産・販売、データ型有機農業の助言等）
- 生産現場改革（コンサルティング）（生産性向上、収益改善支援）

お問い合わせ先

群馬県農業構造政策課 TEL：027-226-3024 Mail：noukouka@pref.gunma.lg.jp

税理士

農業の会計、税務、法人設立、節税などの支援実績が抱負です。



たご かずお
田子 一夫

税理士(関東信越税理士会 前橋支部)

約40年前に会計事務所を開業してから農業経営の支援に力を入れています。農業の会計、税務、法人設立、節税など支援実績は多くの経験があります。大切にしているのは、農業者の気持ち、思いを大切にしながら、「農家が農業によって幸せになる、事業が継続できる」ようにすることです。その点から、数字面や制度面などでサポートしています。

経営改善への助言や確定申告の指導等が得意です。



あくざわ しょうじ
阿久澤 章二

税理士(阿久澤章二税理士事務所)
(関東信越税理士会 前橋支部)
農業経営アドバイザー

平成26年税理士登録し、数件の農業経営者の財務及び税務を担当し、資金繰表の作成や経営改善の助言も行っています。また、確定申告期には農協の支所で農業者の所得税及び消費税の申告指導を行っています。平成28年には農業経営アドバイザー登録し毎年日本政策金融公庫が主催する研修を受講しています。

農家目線の親身な相談で支援します。



すずき ひさみ
鈴木 壽美

税理士(関東信越税理士会 前橋支部)

農家出身の経験を生かし、農家目線で親身に相談に対応することで、農業者に寄り添った支援を実施したい。

イノベーションの推進を考えている農業経営者を支援します。



つくい きよたか
津久井 清隆

税理士(津久井清隆税理士事務所)
(関東信越税理士会 伊勢崎支部)

これからの農業はデンマークの様な成熟国型の農業を目標に、経営感覚溢れた農業経営者が必要です。そのために、他産業のノウハウを柔軟に活用し、生産性の向上、イノベーションの推進を考えている農業経営者の方々の支援をしたいと考えています。

農業所得者に対する指導会や説明会の講師も務めています。



まつい たかみね
松井 考峰

税理士(桐生中央税理士法人・所属税理士)
(関東信越税理士会 桐生支部)

税務署勤務中は、農業担当者として20年近く農業所得者に対する事務や指導等に従事していました。また、税理士登録後は、農業所得者に対する指導会や説明会の講師として、税務等の面から農業経営実務等の指導や相談に従事してきました。

農家の方々の“困った”を解決したいです！



おりた なりやす
折田 成康

税理士会(関東信越税理士会 高崎支部)
オリタックス税理士法人

平成2年生まれの税理士です。難しい言葉で書いてある税法や制度を、いかに簡単な言葉でお伝え出来るかを常に考えております。
農家の方々と今後の農業の為に、一緒に悩み、問題を解決していきたいです。



あおた たえの
青田 多恵乃

税理士会(関東信越税理士会 館林支部)

農家の皆さんと一緒に、これからの日本の農業について考えていきたいです、事業をスタートする時にかかわらせていただくことが多く、基本的なことをできるだけ簡単にわかりやすくしてお手伝いしていきたいです。税理士のほかに花を扱う仕事をしております。同じ事業者として身近に感じていただき、ご相談いただけたらと思います。



よしい ひろし
吉井 博

税理士会(関東信越税理士会 高崎支部)

農協支所の申告相談会でも、農家の法人化や新規開業の「声」をお聞きます。法人化は、個人開業した場合は、など税務会計の相談は多いかと思えます。適正経営の将来像には適切な経営管理が必要です。生産品、規模によっても経営は一樣ではないので、しっかりと話を伺い、皆様に寄り添った支援をしたいと思います。

社会保険労務士

農業経営のポイントとなる労働環境整備を支援します。



せき かずゆき
関 一之

特定社会保険労務士(関一之労務管理事務所)
技能実習制度 JITCO 法的保護外部専門講師

自然の影響が労働環境を大きく左右してきた農業経営の選択肢は、大規模化、法人化、企業化の進行が必然となり、求められる対応策として労働力確保、人材育成、定着率向上等の労働環境整備がポイントとなります。相談指導・支援、労務管理全般を行っています。

会社設立からその後の労務管理までワンストップで受注します。



せき たつろう
関 辰朗

社会保険労務士
司法書士

近年、日本の労働力不足がますます深刻になっており、労働力の取り合いになっている状況です。これは農業分野も例外ではなく、今後はいかに労働者に選んでもらえるか、いかに労働者に継続して就労してもらえるかを考えなければならないと思います。経営に無理のない範囲で、農業特有の特性も活かせるような労務管理のお手伝いを目指しています。

経営者と同じ視線に立って、問題の解決に取り組みます



なかの ひでと
中野 秀人

社会保険労務士(リンクス社会保険労務士法人)
群馬県社会保険労務士会理事 前橋支部・支部長

人事労務管理の専門家として相談者の成長・発展に貢献します。常に経営者と同じ視線に立って、問題の解決に取り組みます。

多くの企業支援実績・ネットワークを活用し、農業経営をサポートいたします。



ましも としあき
真下 俊明

社会保険労務士(真下労務サポートオフィス)
(群馬県社会保険労務士会 高崎支部・支部長)

少子高齢化が急速に進む中、業種を問わず良い人材を採用し、定着してもらうかが、ますます重要な経営課題となっています。

特に、食を支える農業従事者をいかに増やしていくかは、日本国家にとっても大きな課題です。多くの企業の就業環境の整備、労務管理の課題解決を支援してきた実績とネットワークを活用し、農業経営をサポートいたします。

より良い人間関係の構築のためにお手伝いします。



まえかわ さとる
前川 覚

社会保険労務士(前川社会保険労務士事務所 代表)
(群馬県社会保険労務士会 太田支部)

どんな職業であっても、少なからず人間関係の中で事業経営は成り立っています。我々、社会保険労務士は労使間のより良い人間関係構築のために、どんなことができるのか提案していきたいと思います。単に就業規則の整備・社会保険、労働保険関係の届出にとどまらず、その先にある従業員満足度(ES)向上のためのアドバイスを心掛けています。

労務管理上必要となる課題を一緒に考え、対応させていただきます。



こばやし いくお
小林 郁夫

社会保険労務士(小林労務総合事務所)
(群馬県社会保険労務士会 伊勢崎支部)

農業法人や農業を展開する関与先企業の労務管理などへの支援も行っています。他業種と異なり、労働時間等の一部法令上の適用除外等がある一方で、他業種と同様の雇用管理を行うことも大切です。農業経営に当たり、労務管理上必要となる課題を一緒に考え、対応させていただきます。

若手就農者の活躍の場が広がるようにサポートします。



やまもと かずひさ
山本 和久

社会保険労務士(群馬県社会保険労務士会 渋川支部)
(やまもと労務管理コンサルタント 所長)

県内各地でのサービス業の関与先を多く抱えている経験から、農業の六次産業化への展開についてアイデアを出し、また農業の魅力発信のためのヒントを提案しながら、若手就農者の活躍の場が広がるようにして差し上げたいと思います。県北地域の事業所に特にまめに動けると思います。



たむら ふとし
田村 太志

社会保険労務士(田村太志社会保険労務士事務所)
(群馬県社会保険労務士会 太田支部)

NO PHOTO

たかくさき よしたか
高草木 芳隆

社会保険労務士(群馬県社会保険労務士会 桐生支部)
(社会保険労務士法人岩下高橋事務所)

中小企業診断士

経営戦略策定、IT・IoT 利活用、マーケティングはお任せください。



あざみ よしはる
阿左美 義春

中小企業診断士(有限会社アザミ 代表取締役)
IT コーディネータ

農家の長男として生まれ、農家の家庭で育ち、両親の農業経営を目の当たりにする中で、農業の厳しさは理解しているつもりです。その厳しさを知るからこそ、農家が投下した資本や労働力に見合った収益を得られる経営体となるよう、得意分野であるマネジメント面、マーケティング面、IT・IoT技術面からご支援致します。

40年以上農業に関わってきた経験を生かして農業者を支援します。



よしだ たけひろ
吉田 武宏

中小企業診断士(吉田中小企業診断士事務所 代表)
群馬県事業承継支援リーダー

農業団体等において、40年以上農業に関係する仕事に携わってきました。この間、野菜等の販売、資材の購買、農産物直売所等店舗の建設や店舗指導、また、農畜産物の販売促進やブランディング等多くの仕事を経験してきております。私自身も農家であり、農業者の皆さんに少しでもお役に立ちたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

農業分野に必要な経営診断と戦略を一緒に作っていきましょう。



あくさわ ゆたか
阿久澤 豊

中小企業診断士(阿久澤中小企業診断士事務所 代表)
群馬県6次産業化プランナー
群馬県事業承継支援リーダー

農業者を取り巻く国内環境は少子高齢化、食の変化などへの対応と国外環境では農業分野のグローバル競争の対応などで複雑化しています。そこで従来の対応、農業技術や品質の向上、出荷先の安定化だけでは農業経営を存続し発展させることは困難です。私は農業分野に必要な経営診断と戦略を一緒に作るお手伝いをしたいと考えています。

経営診断、事業承継、経営計画の策定をお手伝いします。



せきた じゅんじ
関田 淳二

中小企業診断士(TGB コンサルオフィス 代表)
ファイナンシャルプランニング技能士
大学非常勤講師 事業承継支援マスター

経営の目的の一つは、価値(キャッシュフロー)を産み出し事業を継続させることです。そのためには、現在の実態を把握して、強み・弱みを掌握する。成長への実現可能な戦略・戦術の検討する。というプロセスが有効となります。農業経営者の皆様が想い描く将来を、「見える化」「現実化」するために少しでもお役に立てればと思っています。

農業の近代化を目標に、若手経営者の経営力向上を指導します。



てしがわら としゆき
勅使川原 敏之

経営コンサルタント(MBA) (けやきコンサルティング 代表)
中小企業診断士
大学非常勤講師

農業の近代化を目標に、基本に忠実な経営力向上を若手経営者に指導したい。製造業30年の実務経験から、製造現場の生産性を農業に活かす挑戦を考える。標準作業の考え方を設備保全から段取り作業にまで展開し、個人差やバラツキが無い時間短縮を図る。

強み・特徴を知って、一步踏み出したい農家を応援します。



もてき みえ
茂木 三枝

中小企業診断士

平成8年に中小企業診断士に登録し20年以上、創業支援・中小企業支援に携わってきました。経営者からじっくりお話をうかがい、課題を把握するとともに、強み・特徴を明確化し、営業強化を図ってきました。農業分野では、農産物直売所、観光農園、農村女性のお蕎麦屋さん等を支援しました。一步踏み出したい農家さんを応援しています。

経営の実態を見極め、状況に合わせた柔軟、且つ極め細やかに支援します。



松本 誠司

中小企業診断士

コロナ禍でここ数年は外部環境が大きく変化し、農業者の経営状況は厳しさを増している。その一方で、AIやIoTなどを活用した新たな生産方法も急速に発展、普及しつつあり、その活用が今後の農業者の将来を左右する可能性がある。担い手等の経営体の実態を見極め、その状況に合わせて柔軟、且つ極め細やかな支援を行っていきたい。

中小企業診断士×デザイナー

事業計画作成やデザイン戦略の策定、商品開発など、デザインと経営の両面から地域の一次生産者や中小企業を支援します。



近藤 航

中小企業診断士、デザイナー
(株式会社エガイト 代表取締役)
(株式会社道の駅笠間 取締役)

社会が複雑化する現代においては、ニーズを掘り起こすことが求められています。そのためには、明確なビジョンを持ち、そこから逆算して事業計画を描き、提案力ある商品・サービスを開発しなければなりません。中小企業診断士×デザイナーとして、原価管理に基づいたブランディング、管理会計の導入による見える化などの支援を行います。

弁護士

法的な側面から、農業経営をお手伝いします。



さるや なおき
猿谷 直樹

弁護士

農業者の皆様が円滑に農業を営んでいくためには、契約書を作成して取引の場面で発生しうるトラブルを未然に防ぐことや、生産物等の権利の確保、従業員がいらっしゃる場合には労務管理も大切になります。また、長年築かれた経営を後継者に承継していくことも大切です。このような様々な場面で法的な側面から農業者の皆様のお手伝いをさせて頂きたいと考えております。

デザイナー

経営的な戦略・作戦を見直し、体系的デザインを指導します。



たかぎ きょうせい
高木 響正

デザイナー（事業戦略構築研究所 AX 代表）

デザインとは単にそれだけで成立するのではなく、戦略構想・作戦計画の下、体系的に決定される手段の一つであり、ネーミング・キャッチコピー・パッケージ・広報まで、その戦略・作戦において体系的な発想で制作されるべきものである。ゆえにデザイン的な相談があった場合、経営的な戦略・作戦までも含めて見直し、その延長線上にある適切な体系的デザインを指導したいと考えている。

お客様と事業者、両方の視点をもって問題解決のお手伝いをいたします。



こばやし
小林 かおり

デザイナー（seedvision 代表）

お客様が一番エンドユーザー（消費者）様にお伝えしたいこと、どのように行動していただきたいのか、ポリシーやコンセプトをお聴きしながら、アイキャッチなどのインパクトに加え、見やすく内容がわかりやすい製品づくりを心がけています。そのため、お客様とのヒアリングのお時間をとても大切にしております。お悩み事や、これから展開していきたいことなどを是非お聴かせください。

デザイナー×農業法人

法人のロゴ・キャラクター・パッケージ等を発案します。



たかはし ななこ
高橋 奈々子

有限会社ノームランド高橋 総務部長兼デザイン部

私自身が現役の農業者であることが何よりの強みだと思います。農家の子として育ち、農家へと嫁ぐ中で、絵を描くことが得意な自分の能力を、いかに農業と結び付けて生かしていくかをずっと考えてきました。農業の味を引き出す一つの道具として、イラストレーションをご活用いただきたいと思います。

農業法人経営者・先進的な農業経営に取り組む認定農業者等

農業法人経営者としての経験からノウハウを助言します。



ほしの たかゆき
星野 高章

農業法人経営者(有限会社農園星ノ環 代表取締役)

家族経営の農家から法人化し、家族経営、法人経営、それぞれの良い点、悪い点など経験から理解してきました。また法人経営に移行してから、農業経営に関わる、会計、採用、人材育成、組織作りなど、苦勞しながらも少しずつ経験を重ね、整えてきました。私を含め農業者は栽培以外のノウハウ、知識、経験等がない方が多いと思います。その点で何かアドバイスできる事があるかと思ひます。

「持続可能な農業」の実践に取り組んでいます。



みやた ひろゆき
宮田 裕行

農業法人経営者(株式会社国太郎 代表取締役社長)
J-GAP認証農場

私は家業である農家を継ぐ形で、農業に関する専門的な知識や経験も無いままに法人経営をはじめました。会社設立からわずか10余年の未熟な法人ですが、東日本大震災とそれに伴う風評被害、雪害や水害等の幾多の自然災害を経験して、農業経営・法人経営の難しさに直面してきました。そんな中で、将来にわたって「持続可能な農業」として「人(=働く人)に優しい農業」と「土地に優しい農業」の実践に取り組んでいます。

女性農業経営者として、お伝え出来る事が有ると思ひます。



まつむら ひさこ
松村 久子

農業法人経営者
(有限会社あずま産直ねっと 代表取締役)
J-GAP認証農場

弊社は、特別栽培を基本とした、野菜の生産販売会社です。そして、群馬県初のJ-GAP認証取得農場です。当農場から、独立して農業者になった若者は25名になりました。現在スタッフは、20代~50代を中心に30数名、農業大好きなオールジャパンの会社です。これから先も、農業のやりがいを噛みしめながら、進んでいきます。

50年の苺栽培経験をいかし、多くの仲間と共に経営の向上を目指しています。



まつい としひこ
松井 利彦

いちご直売所・いちご狩り園 松井ファーム 代表

私は昭和48年に高校を卒業後、すぐに後継者になりました。父は私が後継者となる10年前頃から苺栽培を取り入れた農業をしていました。この50年の間に、令和4年に担い手づくり部門で農林水産大臣賞をいただき、令和5年に県農業振興船津賞をいただきました。また、苺の県品評会では、立毛果の部門で過去最多回数受賞しています。現在では、20人余りの師弟仲間と毎年交流会や勉強会を開催し、共に経営の向上を目指しています。

野菜ソムリエ

野菜ソムリエの資格を生かし生活者視点からアドバイスします。



たむら よしお
田村 善男

野菜ソムリエ上級プロ

新型コロナウイルスのパンデミックは生活者のライフスタイルを大きく変え、巣ごもり消費の増加は、ゴーストレストラン、テイクアウト、宅配などの増加にみられます。消費スタイルや流通形態が変化しても生産物を持っているのは産地、生産者です。人間が生きていく為に欠かすことの出来ない食べ物となる生産物を持っていることは、最大の武器であり強みです。自信を持って青果物の生産を続けて貰いたいと考えています。

SNS活用・広報・メディア戦略

新たな視点でデザインや見せ方、発信の仕方をアドバイスします。



あみの ふみえ
網野 文絵

農業カメラマン

農業企業の広報宣伝カメラマンとして約13年勤めたことで、一般的なカメラマンとは異なり野菜・花の特性に合わせた写真を撮ることができます。会社勤めの傍ら、多くのオリジナルグッズの作成やワークショップ、写真展を行った経験から、新たな視点でデザインや見せ方、発信の仕方をアドバイスすることができます。

アナウンサー歴 20 年の経験や野菜ソムリエ上級プロの視点から、情報発信やPRをアドバイスします。



たけした ゆり
竹下 裕理

アナウンサー/野菜ソムリエ上級プロ/インスタ講師

NHK 前橋放送局キャスターとして農業現場を多数取材し、「群馬の野菜や食の魅力を多くの人に伝えたい」と野菜ソムリエ上級プロの資格を取得。食と農に関する講演会（参加者数は累計1万人以上）、2014年～群馬県農政部「ひめラボ」部会長として群馬の農畜産物のブランド化に貢献。『発信力で地域を応援』をコンセプトに農業者や自治体を対象に Instagram 講師として活動。アナウンサー経験や野菜ソムリエ上級プロの視点から、農業者の方の情報発信やPRをアドバイスできます。

0 円から始められる広報戦略の相談



かんば まさし
神庭 真志

ローカルリンク株式会社 代表取締役

地方の IT トレントメディア「[LocalBook](#)」北関東版・東北版の運営を行い、累計 600 本位以上の記事を配信。現在、外部配信先として smartnews、Microsoftnews と連携し月間最大で 10 万 PV。各地域の食に関わる事業者の PR 支援の実績多数。広報・PR のプロとして smartnews、Microsoftnews などのメディアへの取り上げられ方やプレスリリース記事の書き方、0 円から始められる広報戦略の相談までご状況に合わせて一人一人に寄り添ったお話しができるかと思えます。群馬の食をテーマとした記事は smartnews 上でも比較的反響が出やすい傾向にあるので、ぜひご相談ください。

IT・デジタル技術

デジタル技術を活用して農業のビジネスチャンスを拡大します。



はらさわ ゆうき
原澤 侑希

DX コンサルタント/経営コンサルタント(MBA)
(株式会社 MIALI 代表取締役社長)

農業者様のITリテラシーを底上げし、DX推進への効率的なプランを共有します。
マーケティングオートメーション(ホームページやSNSと連動した顧客開拓、市場分析を自動化)ロボット導入、自社ホームページの改善など、様々な経営課題に対するIT技術の活用を助言いたします。デジタル技術を活用して農業のビジネスチャンスを拡大することで、人が集まり次の世代へ繋げることのできる、魅力的な地域を創りたいです。

IT・システム活用でお困り事がある方は、お気軽にご相談ください。



たなか ひであき
田中 秀彰

デジタル・イノベーション Lab 代表

農業の未来を切り開くサポートをします。システム導入のプロとしてこれまで15年間活動してきました。システムの選定方法から活用までを幅広くサポートさせていただきます。難しい言葉は一切使わず、寄り添ったご支援を心がけております。システム活用でお困り事がある方は、お気軽にご相談ください。一緒に群馬の農業を盛り上げていきましょう!!

お客様の個別のお困りごとに応じた、解決策をご提案します。



まつだ いさお
松田 勲

フリーランス
(技術コンサルタント、プロジェクトマネージャー)

お客様の状況に応じてコンサルティング、解決に向け伴走支援いたします。困りごとは人それぞれ、効率を上げる為の課題ヒアリング、ご提案から開始します。パソコンの使い方、ネットワーク、プログラミング、AI,IoTなどハイテク領域までサポート、あくまでお客様への個別支援がモットーです。

FP技能士

農業者の皆様のライフプランをもとに、資産形成などのアドバイスを行います。



かみお えいこ
神尾 恵唯子

ファイナンシャルプランニング業務(取締役)

ライフプラン、保険、資産運用、家計の見直し、住宅購入などの相談を数多く行ってきました。農業者様につきましても、ライフプランをもとに、売上がどれくらいあれば家計が成り立つのか、家計に無駄がないか、老後のための資産形成などのアドバイスを行っております。人生100年時代と言われているなかで、農業者様は年金も少なく、いつまでも農業ができるわけではありません。そのためには計画的に老後の資産形成を行うことが必須です。そこをお手伝いさせていただきます。

司法書士

様々な相続問題に対して、問題解決のお手伝いをします。



かのう とよひろ
狩野 豊宏

司法書士／行政書士

後継者不足が叫ばれる農家にとって、相続や事業承継の問題は切ってもきれない問題だと考えております。農業を続けていく家庭もあれば、農業を辞めてしまう家庭もあり、農地の相続問題は人それぞれ異なります。様々な相続問題に対して、分かりやすく解説しながら、問題解決のお手伝いをさせていただきます

行政書士

NEW

新しいことを始めたい農業者さんをお手伝いします。



こんどう よしふみ
近藤 圭史

行政書士近藤圭史事務所 所長

新しいことを始めたい農業者さんのお手伝いをしています。案の段階からご相談いただければ、事業計画書の作成、県・市との事前協議や書類提出、資金調達の段取りや新規圃場の確保、メルカリ他ECショップ活用に至るまで、日中忙しい農業者さんに代わってアイデアの実現を強かに支援します。

農福連携技術支援者

NEW

農業と福祉を繋ぐ専門人材として、皆様の農業を応援します。



こぶち ひさのり
小淵 久徳

社会福祉法人ゆずりは会 理事 兼 菜の花 管理者
農福連携技術支援者
／ファイナンシャル・プランニング技能士

これから農福連携（障害のある方たち等と農業を）を始めたい進めたい農業者の皆様に対して、障害者等の特性に合わせた仕事の切り出しや細分化、環境設定などの支援を行います。農福連携は、令和6年改正の食料・農業・農村基本法にも推進が位置付けられており、農福連携技術支援者は、農業と福祉を繋ぐ専門人材として皆様の農業を応援していきます。

有機農業（農業法人）

有機野菜栽培、有機農場の構築、ハウスの環境制御等に関する助言



中村 代表取締役
農業法人経営
有機農業全般



株式会社 オーガニック nico

農業法人、有機野菜の生産・販売、
有機農業に関するコンサルティング等

URL: <https://organic-nico.com>



福田 主任研究員
水稲・豆類栽培技術
土壌・有用微生物全般



米山 研究員
果菜類栽培技術
データ活用型有機農業



池田 研究員
病害虫防除・診断
葉菜類栽培技術



小泉 グループ長
農業設備と資材

【中村代表より】

私は電機メーカーのセンサ技術者として20年近く務めたのち、有機農業の世界に入りました。就農後しばらくはとても苦勞しましたが、安定的にできる有機農業を目指して行きつたのが「データ活用型有機農業」で、ミニトマトでは慣行農法の平均反収の1.5倍(反収15トン)が得られています。オーガニック nico では生産スタッフと4人の研究専門スタッフの共同体制で日々技術研鑽しており、ぜひ多くの生産者の方々にその成果を享受していただき安定的な有機農業を実現してもらいたいと思います。

【助言できる内容等について】

※相談内容に応じて、登録頂いたスタッフの方に対応頂きます。

1. 栽培技術

内容: 育苗、定植、収穫に至るデータ活用型栽培管理について
作物: (水稲) トマト、イチゴ、葉物他

2. 土壌改良

実地

内容: 農場建設前の土壌断面調査、
植え付け前の土壌分析と土壌改良(断面調査、太陽熱養生各1回現地指導)

リモート

内容: 土壌サンプルを送付していただき、土壌分析を行ったうえで、
土壌改良の具体的な方法をアドバイス

3. 農業経営

内容: 管理会計を用いた経営 PDCA の実践、年間計画の立て方、
人件費経費実績の記録方法、データ分析、アクション立案

4. 設備と機材

内容: トラクター、管理機などの各種農機の選び方、使い方/ハウスや灌水排水設備などの
選び方、仕様の決め方、使い方/環境制御やモニタリング機器の選び方と使い方

5. 病害虫管理

内容: 有機 JAS 認証圃場で実際に行っている病害虫管理

生産現場改革（コンサルティング）

生産性向上、収益改善を支援



JMAC Agri HP
<https://www.jmac.co.jp/consulting/industry/agri.html>



丹羽 輝

チーフ・コンサルタント
収益・品質改善



柳沼 草介

チーフ・コンサルタント
農業経営全般



東 弘樹

コンサルタント
収益改善



金谷 貴広

コンサルタント
生産現場改善

JMACは70年にわたり、ものづくり企業を支援してきました。長年の経営マネジメントのノウハウを活かし、中期経営戦略から組織人事制度構築、営農計画、現場作業など、農業経営全般を一気通貫で支援することが可能です。

JMACが大事にしていることは、【常に農業生産“現場”起点でものごとを捉え、事実を的確に把握し、農業者・農業経営者の課題解決を実現すること】です。

現場での観測・分析を通じた定量的な評価をもとに、経営者、現場担当者とのディスカッションを重ねながら、経営改善・収益向上を支援します。経営課題に応じて、支援テーマは多岐にわたるため、簡易経営診断を通じて重点化し、設定します。

■助言できる内容等について

[対象品目]土地利用型作物（米麦穀物類）、露地野菜、施設栽培、果樹、花卉、畜産

1. 生産現場改革

- ・選別/加工/包装/出荷など建屋内作業の生産性向上（レイアウト・動線・作業方法）
- ・収穫/調整など圃場内作業の生産性向上
- ・営農データ（日報等）を活用した現場改善の推進と現場力向上
- ・搾乳/個体管理など酪農畜産における現場作業の生産性向上
- ・生産/販売/在庫情報の連携強化による収益向上
- ・作付計画の見える化と人的リソースを加味した作付拡大余地検討
- ・収量向上/安定化のための栽培技術の標準化、マニュアル化
- ・農福連携のための作業マニュアル作成
- ・技術ノウハウ伝承計画
- ・業務プロセス効率化（受注～出荷フロー、生産指示、進捗情報連携等）
- ・業務ミスの削減、業務品質向上
- ・加工場増築に向けたレイアウト検討

2. 収益改善計画策定

- ・組織体制/役割の再設計
- ・管理会計・KPI設定
- ・会議体設計とPDCA推進
- ・目指す人材像の明確化と人材育成計画
- ・従業員のモチベーションを高める給与体系の再設計
- ・推奨行動集の策定

■派遣に当たってご留意事項

1. 経営課題を明確化する「診断」と「改善案検討」を実施するため、現地視察（1回）、持ち帰り分析、現地指導・助言（1回）を最低単位とさせていただきます。
2. 現地視察に先立ちまして、出荷調整作業場のレイアウト、出荷量等の情報提供をお願いします。